令和5年度学校評価に係る教員アンケート(後期)

	そう思う	ほぼそう思う	あまり思わない	思わない	計
1 「根拠をもとに伝える児童の育成」を意識して、児童の指導にあたっている。	29%	64%	0%	0%	13
2 毎時間、授業のねらいをはっきり示している。	50%	36%	0%	0%	12
(学習問題・学習課題の提示) 3 児童にとって分かりやすい授業(聞きやすい話	43%	43%	0%	0%	12
し方、分かりやすい説明、板書、資料提示など)に 4 児童の理解度を確認しながら授業を進めてい	64%	21%	0%	0%	12
る。 5 児童の思いや考えを引き出すと共に、その根拠					
を明らかにさせる指導を心がけている。 6 自力解決の時間や、実験・観察・製作などの活	36%	43%	7%	0%	12
動時間の確保に努めている。	21%	50%	0%	0%	10
7 児童が目的をもって話し合ったり、教えあった りする場を設けている。	21%	36%	29%	0%	12
8 ICTを積極的に活用し、授業に生かしている。	57%	29%	0%	0%	12
9 学習の振り返りを行い、次時に生かすようにしている。	21%	43%	21%	0%	12
10 授業の始まりと終わりの時刻を守っている。	71%	7%	7%	0%	12
11 玉っ子の約束」を意識して、学習規律を徹底している。	27%	53%	0%	0%	12
12 道徳科の授業を計画的に行い、豊かな心を育ん	21%	57%	7%	0%	12
でいる。 13 玉造小の児童は、挨拶や返事がよくできてい	0%	25%	50%	6%	13
る。 14 「玉っ子の約束」や「毎月の生徒指導目標」を	20%	60%	7%	0%	13
意識して、生活指導をしている。 15 授業中と休み時間、教師と友達等を明確に意識	7%	80%	0%	0%	13
させ、けじめのある児童を育てている。 16 違いを認め、ともに助け合い、協力し合う、温	27%	33%	13%	0%	11
かな学級集団を作っている。 17 休み時間に友達と積極的に外遊びができる児童					
を育てている。 18 体育科年間指導計画に沿って授業を進め、体力	14%	64%	7%	0%	12
の向上と技能の定着が図れるようにしている。 19 安全・保健・食育等を通して、健康的な生活習	29%	29%	14%	0%	10
慣が身に付くよう指導に努めている。 20 児童からの相談事に対して、親身になって丁寧	21%	57%	7%	7%	12
に対応している。	50%	31%	0%	0%	13
21 問題が起こったときには、管理職に連絡・相談し、全校体制で取り組んでいる。	67%	20%	0%	0%	13
22 特別な配慮を要する児童について、関係職員で協力して対応している。	50%	31%	0%	0%	13
23 学年便り、連絡帳、電話等を通して、教育方針 や児童の変容・成長保護者に伝えている。	31%	38%	6%	0%	12
24 自分の分掌における学校の課題を把握し、その	33%	47%	7%	0%	13
解決のために、手立てを考えたり、伝えたりして取 25 自分の資質・能力向上のために、研修(自己研 45) はたままた。	27%	53%	7%	0%	13
修や校内・校外の研修など)に努めている。					